

◎各種がん検診 ★胃カメラ・乳がん・子宮頸がん検診は R8年4月1日時点で偶数年齢の方が対象です。

種別	対象者 (特に受診を推奨する人)	受診間隔	受診期間	自己負担金	検診内容	検診結果	精密検査方法
胃がん検診 レントゲン撮影 (バリウム) ※死亡数第3位(2022)	40歳～84歳 (推奨:50歳～69歳)	1年に1回	6月～10月 (集団検診のみ実施)	1,000円	胃部レントゲン検査 (バリウム) 	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付)	
胃がん検診 内視鏡検査(カメラ) ※死亡数第3位(2022)	40歳～84歳 (推奨:50歳～69歳) ※R8.4.1時点で偶数年齢の人	2年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～翌年1月	2,000円 	【集団検診】 経鼻(鼻から)の胃カメラ 【医療機関検診】 経鼻(鼻から)または経口(口から)の胃カメラ ※医療機関によって異なります。	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付) 【医療機関検診】 手渡または郵送	胃内視鏡検査による細胞診等
大腸がん検診 ※死亡数第2位(2022)	40歳～84歳 (推奨:40歳～69歳)	1年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～翌年1月	500円 	便潜血検査 (2日間便を採る) 【集団検診】 予約後に容器を送ります。 【医療機関検診】 事前に医療機関で受け取ってください。	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付) 【医療機関検診】 手渡または郵送	全大腸内視鏡検査 (第1選択)
結核・肺がん検診 ※死亡数第1位(2022)	40歳以上 (推奨:40歳～69歳)	1年に1回	6月～10月 (集団検診のみ実施)	500円 65歳以上無料	胸部のレントゲン 	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付)	CT検査・ 気管支鏡検査
乳がん検診 ※死亡数女性第4位 (2022)	30歳～84歳 (推奨:40歳～69歳) ※R8.4.1時点で偶数年齢の人	2年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～翌年2月	1,500円 	乳房のレントゲン撮影 (マンモグラフィ)・ 超音波検査	【集団検診】 【医療機関検診】 郵送	マンモグラフィの追加撮影・超音波検査・ 穿刺吸引細胞診・針生検
子宮頸がん検診 ※り患率が近年増加傾向	20歳～84歳 (推奨:20歳～69歳) ※R8.4.1時点で偶数年齢の人	2年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～12月	1,500円 	内診・子宮頸部の細胞診	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付) 【医療機関検診】 手渡または郵送	コルポスコピー下の組織診・細胞診・ HPV検査などを組み合わせ実施

【持ち物】・受診票(名前シールを貼り、事前に問診記入)・自己負担金(お釣りがないようにご協力お願いします)
・名前シール

【無料クーポン券について】

(全てのがん検診) 対象者…40.44.48.52.56歳

(子宮頸がん検診のみ) 対象者…20.24歳の女性

※がん検診の無料クーポンは別途郵送します。届いたら必ずご確認ください。一部クーポンは、受診票送付時に同封してお送りしています。

**裏面の注意事項を
必ず確認してください。**

がん検診には疾患の早期発見ができるメリットだけではなく、デメリットもあります。検診を受けるときにはメリット・デメリットを知らずして受診しましょう。

【メリット】

早期発見・早期治療につながり、がんによる死亡率が低下する(継続的な受診が早期発見のカギになります)。

【デメリット】

必ずがんを見つけられるわけではない(偽陰性)。がんがなくても結果が「要精密検査」となる場合もある(偽陽性)。

※精密検査となった場合は必ず精密検査を受けましょう。その結果は医療機関を通して市町村に報告されています。

◎各種がん検診の注意事項

種別	注意事項	
胃がん検診 レントゲン撮影 (バリウム)	<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診でのみ受診できます。 ・検診に望ましい服装は、無地のTシャツです。(色は何色でも可) ※スタッフが安全に検診を実施することが難しいと判断した場合(誤嚥・検査台からの転落のリスクあり等)は受診をお断りすることがあります。 <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酸素吸入治療をしている人 ・過去にバリウムを飲んでむせ、誤嚥(誤って気管へ入る)したことがある人 ・脳血管障害などで嚥下障害(飲み込めない)がある人 ・検査時の寝返りなど体位変換が自分でできない人 ・手足に麻痺がある人 ・心不全や人工透析などで水分制限がある人 ・頑固な便秘の人 ・インスリンポンプや持続血糖測定器を装着している人 ・腸捻転、腸閉塞の既往歴がある人 ・1年以内に胃や腸の手術をした人 	<p>【バリウム検査・胃カメラ検査共通】 (検診前日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕食は夜9時までに済ませ、お酒・タバコは控えてください。 ・のどが渴いたら、コップ1杯程度の水やお湯は飲んでいただいてもかまいません。 <p>(検診当日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝も飲食はしないでください。朝の目覚めの時、コップ1杯程度の水やお湯は飲んでいただいてもかまいません。 ・タバコは検診終了後まで控えてください。 ・検診会場でどうしても喉が渇くような場合はスタッフにご相談ください。 ・心臓や血圧のお薬を服用している人は、朝7時までに飲んでください。 ・当日朝の糖尿病薬は飲まず、インスリン注射は打たずにお越しください。検診後、主治医の指示に従い薬を使用してください。
胃がん検診 内視鏡検査 (カメラ)	<p>(集団検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検診の結果、精密検査が必要(細胞を採って確認)な場合、別日に改めて口からの胃カメラで精密検査が必要です。 ・検査当日の服薬に不安のある人は、主治医に確認の上、検査前内服するか検査後内服するかの指示を受けてください。 <p>(医療機関検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関を予約し、事前準備や注意事項について説明を受けてください。 ・鎮静剤を使用した場合、検診日(検診後)は自動車やバイク、自転車の運転はしないでください。 <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出血傾向のある人 ・のどや鼻に重篤な疾患があり、胃カメラが通らない人 	<p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃疾患で治療中の人、胃全摘術後の人 ・呼吸不全、心臓病(急性心筋梗塞・不整脈)のある人 ・妊娠中または妊娠していると思われる人 ・血圧が極めて高めの人
大腸がん検診	<ul style="list-style-type: none"> ・生理中の便は避けてください。 ・胃バリウム検査を受けられた場合は、便の状態が通常に戻ってから採便をしてください。 <p>【採便容器について】</p> <p>(集団検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用の採便容器を集団検診予約後に郵送します。郵送に時間を要するため、余裕を持ってご予約ください。 ・検診日前1週間以内の便を採り、採った容器は涼しいところで保管してください。 <p>(医療機関検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用の採便容器は、事前に希望の医療機関で受け取ってください。(医療機関によって異なります。) ・便を採った容器の提出日・提出時間・注意事項は、検診医療機関で確認してください。 	
結核・肺がん検診	<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診でのみ受診できます。 ・レントゲン撮影に望ましい服装は、無地のTシャツです。(色は何色でも可) ※喀痰検査は国のガイドライン変更により、R8年度から実施しません。 <p>〈検診をお断りする人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中または妊娠していると思われる人 ・スタッフが安全に検診を受診することが難しいと判断した人(数分間1人で立っていることが困難である等) <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスリンポンプや持続血糖測定器を装着している人 	
乳がん検診	<ul style="list-style-type: none"> ・検診に必要なケープは会場で貸し出します。 ・ワンピース等をさけて、上下が分かれる脱ぎ着しやすい服装でお越しください。※40歳のみ封筒にクーポン券を同封しています。 <p>〈検診をお断りする人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中または妊娠していると思われる人 ・豊胸手術をしている人 ・医療機器が前胸部に入っている人(ペースメーカー、V-Pシャント、CVポート埋め込み等) ・授乳中の人(精度管理の観点からお勧めしていません) ・乳房再建術をしている人 <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスリンポンプや持続血糖測定器を装着している人 	
子宮頸がん検診	<p>(集団検診)・検診受診の際は、スカートでお越しください。※20歳のみ封筒にクーポン券を同封しています。</p> <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生理中の人は検診を受診できません。(細胞診の判定に影響するため) ・性交渉の経験のない人は、検診を実施できない場合があります。(検査時に出血や苦痛を伴う場合があります。そのため、集団検診ではなく、医療機関での検診をお勧めします。ただし、性交渉の経験のない人は子宮頸がんの罹患リスクが極めて低いと言われていたことから、医療機関によっては検診の必要性はないと判断する場合がありますので、ご了承ください。) 	